

戦いは終わらない。

長期化する新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)。各国で感染症有事に備える対策が進むなか、国内では国産ワクチンや治療薬の研究開発、デジタル活用、国家的な危機管理体制の整備などへの対応が急務となっています。また、途上国を中心に感染制御が難航し、変異ウイルス発生やマラリアなど新興・再興感染症の拡大を招く結果となりました。

「日経・FT感染症会議」は、国内外の企業、行政機関・団体、アカデミアなどすべてのステークホルダーが一堂に集まる国際会議です。2014年に「日経アジア感染症会議」として始まり、具体的なアクションプランを日経グループのグローバルメディアを通じて国内外に提起してきました。

本年は第8回アフリカ開発会議(TICAD8)と連携し、感染症有事に強いグローバルヘルスの在り方や日本の貢献を議論するとともに、G7サミットなどをふまえて薬剤耐性対策についても発信します。議論の成果はステートメント(提言)にまとめ、盛り込んだ行動計画については会議から派生した「アジア・アフリカ医療イノベーションコンソーシアム(AMIC)」の活動を通じて具体化をめざします。



公益社団法人グローバルヘルス
技術振興基金(GHIT Fund)
CEO
國井 修氏

「100日ミッション」に貢献できるか

新型コロナウイルス感染症のパンデミックで「安全かつ有効なワクチンを1年以内に開発する」という前人未踏の偉業が達成された。2021年の主要7カ国首脳会議(G7サミット)は、これを次のパンデミックで100日以内に縮めることをめざす「100日ミッション」に合意。来年、日本が議長国となるG7で将来の危機への備えにいかに関与できるか、世界が注目している。

国内では「100日ミッションは難しい」という声も大きいですが、私はチャンスだと考える。日本には高度な技術をもつ企業、優秀な研究者、そして決して少なくない研究開発費がある。野心的な目標を共有し、日本の企業やアカデミアが世界とつながり、国内で戦略的な産官学連携を強化して得られるものは大きい。

「100日ミッション」は将来の脅威だけでなく、現存する結核やマラリア、顧みられない熱帯病などの研究開発の加速にもつなげたい。さらに開発された診断・治療・ワクチンを最も必要とする人々に公平に分配するシステムである「100日ミッション・プラス」に向けた貢献を日本に期待している。

The outbreak of COVID-19 has not only revealed Japan's lag in such areas including R&D of domestic vaccines and medicines, digitalization of its medical systems, and crisis management system itself, but also revealed the vulnerability in the global health system. Developing countries are also confronted with infection controls, which results in virus mutation and spread malaria, tuberculosis, and many other emerging and re-emerging communicable diseases.

Nikkei Inc. has been organizing the annual Nikkei FT Communicable Diseases Conference since 2014, gathering internationally renowned

experts in the field; representatives of the private sector, academia and high-ranking government officials responsible for health, both within and outside Japan.

The 9th Conference is to be held on 15th-16th November, discussing how the global health should fight against communicable diseases, and how Japan can maximize its contribution. Through Nikkei group's diverse media network, the concrete and practical action plans that had been proposed from the conference will be disseminated globally.

NIKKEI FT
Communicable
Diseases
Conference

第9回日経・FT感染症会議

2022年11月15日(火)・16日(水) 開催

東京感染症ステートメント 2021

第8回会議でのステートメント全文はこちら

https://adweb.nikkei.co.jp/kansensho2021/images/8thnfc_statement2021_ja.pdf



第9回日経・FT 感染症会議 公式サイト

視聴の事前登録はこちらから

<https://cdc.nikkei.com/>



主催：日本経済新聞社
共催：Financial Times
後援：内閣府野口英世アフリカ賞担当室、外務省、厚生労働省、経済産業省、文部科学省

特別協賛



協賛



企画協力

